

(2)各専攻科の特色

2009 年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は 55 ページ以降参照)

●グローバルコミュニケーション科



グローバルコミュニ  
ケーション科  
担当  
レンフロ 比佐子

グローバルコミュニケーション科のゴールは「現代グローバル社会で通用する即戦力の育成」。そのために必要なのは「英語コミュニケーション能力、IT スキル、自らの将来をデザインしようとする前向きなビジネスマインド」。学生ひとりひとりの能力・進捗度を考慮して学習法をアドバイスする個別学習カウンセリングシステム、ネイティブ講師による IT やビジネスの授業、講師間の緊密な連携により、最短距離で目標に到達することを目指します。大学で学ぶ教養と、専門学校で学ぶ実践的スキルを2年間で習得しようというチャレンジングな学科です。自己投資の2年間をお約束します。

履修学年・学期	1 年次			2 年次			単 位
	1 学期	2 学期	冬季集 中学期	1 学期	2 学期	冬季集 中学期	
SUBJECT							
プレゼンテーション概論	I (2)	II (2)					4
クリティカルシンキング		I (2)					2
Public Speaking	I (2)	II (2)					4
Debate				I (2)	II (2)		4
時事英語				I (2)	II (2)		4
Self-Expression and Articulation		I (2)		II (2)			4
Business Presentation				I (2)	III (2)		4
日本語コミュニケーション	I (2)	II (2)					4
キャリアデザイン	I (2)						4
ビジネスシュミレーション		I (2)		II (2)	III (2)		6
Business Communication				I (2)	II (2)		4
English Grammar	I (4)	II (2)					6
English Conversation	I (2)	II (2)					4
Basic Writing	I (2)						2
Composition		I (2)					2
Communication Skills	I (2)	II (2)					4
Reading Strategies	I (2)	II (2)					4
Listening Strategies	I (2)	II (2)					4
Rhythm & Pronunciation	I (2)						2
TOEIC 講座 1	I (4)	II (4)					8
TOEIC 講座 2				I (4)	II (4)		8
情報基礎 e-learning	I (2)	II (2)					4
IT 基礎	I (2)	II (2)					4
IT アドバンス				I (2)	II (2)		4
英米の歴史と文化	I (2)	II (2)		III (2)	IV (2)		8
ビジネス翻訳				I (2)	II (2)		4
ビジネス通訳				I (4)	II (4)		8
学習戦略	I (2)	II (2)		III (2)	IV (2)		8
卒業制作				I (7)			7
選 択 科 目			14				14
合 計	86			61			147

必修科目

めざす資格・検定	TOEIC700 点以上(卒業要件)、英検準 1 級 その他、学生一人ひとりが自分の目的に合わせ、必要な資格を取得します。
主な進路	就職 ディスコ、花王、SMK、内外日東、JTB ビジネストラベルソリューションズ、エイベックス・グループ・ホールディングス 他
	四年制 大学編入 神田外語大学英米語学科、獨協大学外国語学部英語学科 他

\*2009 年内定者実績

●英語専攻科

2009 年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は 64 ページ以降参照)



英語専攻科担当  
横山 弘二

この学科では、1年次の1学期・2学期に集中的に文法やボキャブラリー等の英語の基礎力を身に付け、同時に英語の背景にある文化や歴史・習慣などを学びます。又、通訳や翻訳の基礎的なスキルも学びながら、英語でコミュニケーションを取れる基礎的な英会話の能力も身に付けていきます。

1年次の3学期からは、自分の希望する副専攻コース（通訳コース、翻訳コース、英語ビジネスキャリアコース、大学編入コース）において、それぞれの進路にあった専門科目を学びながら、将来社会で実践的に使える英語力を習得します。

すなわち、英語専攻科では、1年次の1・2学期で基礎的な英語力を確実に習得して、3学期からは上記の4つのコースに分かれて、自らが発信できる実践的な英語力を強化します。そして、同時に将来英語というツールを最大限に生かして、卒業後に英語を使った自分の希望の進路を実現させていきます。

＜副専攻コース＞

- ・ 通訳コース
- ・ 翻訳コース
- ・ 英語ビジネスキャリアコース
- ・ 大学編入コース

資格検定の取得については、TOEICだけでなく、英検をはじめ国連英検やボランティア通訳検定、ビジネス英語検定、観光英検など数多くの検定試験の取得を目指します。

履修学年・学期		1年次			2年次			単位
		1学期	2学期	冬季集中学期	1学期	2学期	冬季集中学期	
共通必修科目	国際コミュニケーション英語	English Foundations	I・II (各3)	III・IV (各3)				12
		Communication Strategies	I (4)	II (4)				8
		Ideas & Opinions				I・II (各3)	III・IV (各3)	12
		English in Practice				I (4)	II (4)	8
		情報基礎 e-learning	I (2)	II (2)				4
		ビジネスソフトトレーニング	I (2)	II (2)				4
		ビジネス ICT				I (2)	II (2)	4
		国際ビジネスマナー	I (2)					2
		キャリアデザイン		II (2)				2
		社会時事				I (2)		2
		日本語表現演習					II (2)	2
		TOEIC 講座 1	I (2)	II (2)				4
		TOEIC 講座 2				I (2)	II (2)	4
	学科別指定専門科目		基礎会話表現	I (4)	II (4)			
		英語基礎演習(文法・単語)	I (2)	II (2)				4
		資格検定試験対策	I (2)	II (2)				4
		基礎通訳/翻訳演習	I (2)	II (2)				4
		発音/スピーチクリニック	I (2)	II (2)				4
		イギリス/アメリカ文化理解	I (2)	II (2)				4
		スピーチ&ディスカッション				I (2)	II (2)	4
		英語プレゼンテーション				I (2)	II (2)	4
		メディア・イングリッシュ(国内・海外)				I (2)	II (2)	4
通訳コース		通訳演習 A			I (2)	II (2)	III (2)	6
		通訳演習 B			I (2)	II (2)	III (2)	6
翻訳コース		翻訳演習 A			I (2)	II (2)	III (2)	6
		翻訳演習 B			I (2)	II (2)	III (2)	6
英語ビジネスキャリアコース		ビジネスキャリア開発			I (2)	II (2)	III (2)	6
	ビジネス英語演習			I (2)	II (2)	III (2)	6	
大学編入コース	英語集中演習			I (2)	II (2)	III (2)	6	
	大学編入試験対策			I (2)	II (2)	III (2)	6	
選 択 科 目				6			6	
合 計			74		52		126	

\* 2年次の冬季集中学期については、卒業単位に関係なく6単位まで自由に希望する科目を履修することができます。

めざす資格・検定	TOEIC700点以上、実用英語技能検定2級以上、国際連合公用語英語検定B級以上、ほんやく検定4級以上、観光英語検定2級以上、ビジネス能力検定2級以上、秘書技能検定2級以上、コンピュータサービス技能評価試験(ワープロ・表計算部門)2級以上
主な進路	就職 東レ、リンテック、三井住友銀行、横浜銀行、りそな銀行、中央労働金庫、アルプス物流、三井物産トレードサービス、日本通運、ドウシヤ、ANA エアサービス東京、スカイネットアジア航空、JTB 首都圏、近畿日本ツーリスト、ミリアルリゾートホテルズ、ホテルオークラ東京、パナソニック電工制御テクノ、レイ・ヴィトン・ジャパン・カンパニー、サマンサ タバサ ジャパン リミテッド、伊勢丹、ギャラクシィ、イーオン・アミティー 他
	四年制大学編入 神田外語大学英米語学科・国際コミュニケーション学科、都留文科大学文学部英文科・比較文化学科、青山学院大学第二部文学部英米文学科、京都外国語大学外国語学部英米語学科、獨協大学外国語学部英語学科、駒澤大学文学部英米文学科、法政大学経営学部経営戦略学科、専修大学第二部法学部法律学科、神奈川大学外国語学部国際文化交流学科 他

●アジア/ヨーロッパ言語科

2009 年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は 72 ページ以降参照)

フランス語コース



フランス語コース  
担当  
山川 由紀子

2 年間を通して、読み、書き、聞き、話す総合的なフランス語運用能力を体得します。少人数、活気ある楽しい雰囲気の中で徹底的に学ぶということを基本にしています。フランス語を学び、フランス語圏の文化や歴史を知ることが、新しい世界が広がることを意味します。本コースの目標は「日本」と「英語圏」だけでなく、よりグローバルな視野に立って物事が理解できるようになることです。個性豊かに自主性を育み、フランス語を通じて新たなコミュニケーションの世界に飛び立てる人の養成に全力を注いでいます。

履修学年・学期			1 年次			2 年次			単位	
			1 学期	2 学期	冬季集中学期	1 学期	2 学期	冬季集中学期		
共通必修科目	国際コミュニケーション英語	English Foundations	I・II (各 3)	III・IV (各 3)					12	
		Communication Strategies	I (4)	II (4)					8	
		Ideas & Opinions				I・II (各 3)	III・IV (各 3)		12	
		English in Practice				I (4)	II (4)		8	
	情報基礎 e-learning		I (2)	II (2)					4	
	ビジネスソフトトレーニング		I (2)	II (2)					4	
	ビジネス ICT					I (2)	II (2)		4	
	国際ビジネスマナー		I (2)						2	
	キャリアデザイン			II (2)					2	
	社会時事					I (2)			2	
	日本語表現演習						II (2)		2	
	学科別指定専門科目	フランス語講座 1		I・II III・IV V (各 2)	VI・VII VIII・IX X (各 2)					20
		フランス語講座 2				I・II III・IV V (各 2)	VI・VII VIII・IX X (各 2)			20
フランス語検定講座 1		I (2)	II (2)					4		
フランス語検定講座 2					I (2)	II (2)		4		
フランス語リスニング		I (2)	II (2)					4		
選 択 科 目					14				14	
合 計			74			52			126	

\* アジア/ヨーロッパ言語科の共通必修科目には、「TOEIC 講座」は含まれません。(指定選択科目として設定)

めざす資格・検定	実用フランス語技能検定 2 級以上、TOEIC650 点以上、実用英語技能検定 2 級以上、ビジネス能力検定 2 級以上、コンピュータサービス技能評価試験 (ワープロ・表計算部門) 2 級以上	
主な進路	就職	みずほファクター、川口信用金庫、オンワード樫山、フランドル、ワコール、伊勢丹 他
	四年制大学編入	獨協大学外国語学部フランス語学科、京都外国語大学外国語学部フランス語学科、帝京大学外国語学部フランス語学科、聖徳大学人文学部英米文学学科 他

\*2007 年～2009 年卒業生実績

●アジア/ヨーロッパ言語科

2009 年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は 73 ページ以降参照)

スペイン語コース



スペイン語コース  
担当  
千葉 セルサ

このコースでは、スペイン語の基礎力をつけることや、基本的な文型を学び、スペイン語でコミュニケーションできるようになることを目標にしています。また、ラテンアメリカやスペインの文化について学ぶことも重要な要素となっています。

この大きな目標に到達するために、以下の点に焦点を当て授業を進めます。

- ◆ 様々な練習課題を通して、スペイン語の日常会話に必要な語彙を身につけます。
- ◆ 基礎から中級レベルの文法事項について、対話練習等により定着を図り、コミュニケーションに役立つ文法力を養います。
- ◆ 日常生活における様々な場面や状況を設定し、既習の語彙や文法を用いたコミュニケーション力を高めます。

履修学年・学期		1 年次			2 年次			単 位
		1 学期	2 学期	冬季集 中学期	1 学期	2 学期	冬季集 中学期	
共通 必修 科目	国際 コミュニケーション 英語	English Foundations	I・II (各 3)	III・IV (各 3)				12
		Communication Strategies	I (4)	II (4)				8
		Ideas & Opinions				I・II (各 3)	III・IV (各 3)	12
		English in Practice				I (4)	II (4)	8
	情報基礎 e-learning	I (2)	II (2)					4
	ビジネスソフトトレーニング	I (2)	II (2)					4
	ビジネス ICT				I (2)	II (2)		4
	国際ビジネスマナー	I (2)						2
	キャリアデザイン		II (2)					2
	社会時事				I (2)			2
	日本語表現演習					II (2)		2
	学科 別 指定 専門 科目	総合スペイン語講座 1	I・II III・IV V (各 2)	VI・VII VIII・IX X (各 2)				20
		総合スペイン語講座 2				I・II III・IV V (各 2)	VI・VII VIII・IX X (各 2)	20
スペイン語検定講座 1		I (2)	II (2)				4	
スペイン語検定講座 2					I (2)	II (2)	4	
スペイン語リスニング		I (2)	II (2)				4	
選 択 科 目				14			14	
合 計			74		52		126	

\* アジア/ヨーロッパ言語科の共通必修科目には、「TOEIC 講座」は含まれません。(指定選択科目として設定)

めざす資格・検定	スペイン語検定 4 級以上、TOEIC650 点以上、実用英語技能検定 2 級以上、ビジネス能力検定 2 級以上、コンピュータサービス技能評価試験 (ワープロ・表計算部門) 2 級以上
主な進路	就職 鈴栄特許サポートシステム、西日本鉄道航空貨物事業本部、JAL スカイサービス、東京ドームホテル、ジュングループ、ジェイ・エス・エス 他
	四年制 大学編入 神田外語大学スペイン語学科・国際コミュニケーション学科、京都外国語大学外国語学部スペイン語学科、神奈川大学外国語学部スペイン語学科・国際文化交流学科 他

\* 2007 年～2009 年卒業生実績

●アジア/ヨーロッパ言語科

2009 年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は 75 ページ以降参照)

中国語コース



中国語コース  
担当  
金國 黎子

中国語の2年間のコースを通し、聞いてわかる、話せる、書けることを目指します。

- ◆中国語の発音を短期間で効率よく習得する
- ◆中国語の基礎を確実に身につける
- ◆中国語の表現能力を徐々にレベルアップし、無理なく着実にコミュニケーション力を高める
- ◆中国へ行ってすぐに使える中国語を身につける
- ◆現在の中国人の生活について学ぶ
- ◆興味深く読みやすい新聞記事を理解し、文章中の重要なポイントについて、文法、関連表現を把握できるようにする
- ◆中国語検定3級以上に合格できる実力をつける

SUBJECT		履修学年・学期		1 年次			2 年次			単位
		1 学期	2 学期	1 学期	2 学期	冬季集中学期	1 学期	2 学期	冬季集中学期	
共通必修科目	国際コミュニケーション英語	English Foundations	I・II (各3)	III・IV (各3)						12
		Communication Strategies	I (4)	II (4)						8
		Ideas & Opinions					I・II (各3)	III・IV (各3)		12
		English in Practice					I (4)	II (4)		8
	情報基礎 e-learning	I (2)	II (2)							4
	ビジネスソフトトレーニング	I (2)	II (2)							4
	ビジネス ICT						I (2)	II (2)		4
	国際ビジネスマナー	I (2)								2
	キャリアデザイン		II (2)							2
	社会時事						I (2)			2
日本語表現演習							II (2)		2	
学科別指定専門科目	総合中国語講座 1	I・II III・IV V (各2)	VI・VII VIII・IX X (各2)							20
	総合中国語講座 2					I・II III・IV V (各2)	VI・VII VIII・IX X (各2)			20
	中国語検定講座 1	I (2)	II (2)							4
	中国語検定講座 2					I (2)	II (2)			4
	中国語リスニング	I (2)	II (2)							4
選 択 科 目						14				14
合 計					74		52			126

\* アジア/ヨーロッパ言語科の共通必修科目には、「TOEIC 講座」は含まれません。(指定選択科目として設定)

めざす資格・検定	中国語検定3級以上、TOEIC 650点以上、実用英語技能検定2級以上、ビジネス能力検定2級以上、コンピュータサービス技能評価試験(ワープロ・表計算部門)2級以上
主な進路	就職 ANA ロジスティクスサービス、JR 東海、JALUX エアポート、鷲宮製作所、SMK、東電ピーアール、郵便局 他
	四年制大学編入 神田外語大学中国語学科、京都外国語大学外国語学部中国語学科、神奈川大学外国語学部中国語学科、関東学院大学経済学部経済学科 他

\* 2007 年～2009 年卒業生実績

●アジア/ヨーロッパ言語科

2009 年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は 77 ページ以降参照)

韓国語コース



韓国語コース担当  
田中 恵

ここ数年、韓国のドラマや映画によって「韓流」がもてはやされ、韓国の文化や韓国人についての関心が高まってきています。日韓の民間交流もより盛んになり、韓国語の学習者も少しずつ増えてきました。

こうした現状を踏まえ、本学の韓国語コースにおいては、言語学を専攻したネイティブ教員の指導のもと、韓国語はもとより、韓国の歴史や文化などを学ぶことを通し、日韓の相互理解を深める人材育成を目指しています。

1 年次で会話、聴解、作文などの基礎的な能力を養い、2 年次ではより実践的で高度なカリキュラムにより、徹底した語学力を身につけます。

履修学年・学期		1 年次			2 年次			単 位	
		1 学期	2 学期	冬季集 中学期	1 学期	2 学期	冬季集 中学期		
共通 必修 科目	国際 コミュニケーション英語	English Foundations	I・II (各 3)	III・IV (各 3)				12	
		Communication Strategies	I (4)	II (4)				8	
		Ideas & Opinions				I・II (各 3)	III・IV (各 3)	12	
		English in Practice				I (4)	II (4)	8	
		情報基礎 e-learning	I (2)	II (2)				4	
		ビジネスソフトトレーニング	I (2)	II (2)				4	
		ビジネス ICT				I (2)	II (2)	4	
		国際ビジネスマナー	I (2)					2	
		キャリアデザイン		II (2)				2	
		社会時事				I (2)		2	
		日本語表現演習					II (2)	2	
	学科別 指定 専門 科目		総合韓国語講座 1	I・II III・IV V (各 2)	VI・VII VIII・IX X (各 2)				20
			総合韓国語講座 2			I・II III・IV V (各 2)	VI・VII VIII・IX X (各 2)		20
		韓国語検定講座 1	I (2)	II (2)				4	
		韓国語検定講座 2				I (2)	II (2)	4	
		韓国語リスニング	I (2)	II (2)				4	
選 択 科 目				14				14	
合 計			74		52			126	

\* アジア/ヨーロッパ言語科の共通必修科目には、「TOEIC 講座」は含まれません。(指定選択科目として設定)

めざす資格・検定	ハングル能力検定準 2 級以上、韓国語能力試験中・高級以上、TOEIC 650 点以上、実用英語技能検定 2 級以上、ビジネス能力検定 2 級以上、コンピュータサービス技能評価試験(ワープロ・表計算部門) 2 級以上
主な進路	就職 ウリィ銀行、JAL-DFS、ロイヤルパークホテル、プリンスホテル、JAL セールス、サンリオ、MSK マリンサービス、空港保安事業センター 他
	四年制 大学編入 神田外語大学韓国語学科 他

\* 2007 年～2009 年卒業生実績

● 児童英語教育科

2009 年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は 79 ページ以降参照)



児童英語教育科  
担当  
ネーナ・ニコリッチ

個人の特性や信念に基づき、独自の指導スタイルを確立することがこのプログラムの目的です。

その主な特徴はインターンシップにあり、2歳から12歳までの児童が参加する授業を見学したり、幼稚園、小学校等で実際に教えます。

このコースでは、学生、教員、インターンシップ先の児童がお互いの関係を深め学び合うという「学びの過程」を大切にしています。始めのうちは、教員主導型ですが、次第に学生自身が主体的に授業に参加していくようになります。

子どもの学習に関する最新の研究成果も取り入れてカリキュラムが組まれています。児童英語教師は、言語面のみならず、思考力、社会性、運動神経系、音楽芸術性等の子ども各発達段階に留意することが大切です。子どもを一人の人間と見なすべきであり、教師は子どもの発達を促す責任があります。

評価は、授業参加、プレゼンテーション、テスト等で決まり、プログラムの目的を果たすためにも、積極的な授業参加、独自のプレゼンテーション及びインターンシップへの取り組み等が求められます。

履修学年・学期		1 年次			2 年次			単 位
		1 学期	2 学期	冬季集 中学期	1 学期	2 学期	冬季集 中学期	
共通 必修 科目	国際 コミュニ ケーション 英語	English Foundations	I・II (各 3)	III・IV (各 3)				12
		Communication Strategies	I (4)	II (4)				8
		Ideas & Opinions				I・II (各 3)	III・IV (各 3)	12
		English in Practice				I (4)	II (4)	8
		情報基礎 e-Learning	I (2)	II (2)				4
		ビジネスソフトトレーニング	I (2)	II (2)				4
		ビジネス ICT				I (2)	II (2)	4
		国際ビジネスマナー	I (2)					2
		キャリアデザイン		II (2)				2
		社会時事				I (2)		2
		日本語表現演習					II (2)	2
		TOEIC 講座 1	I (2)	II (2)				4
		TOEIC 講座 2				I (2)	II (2)	4
	学科 別指 定専 門科 目		子どもの発達	I (2)	II (2)			
		発音クリニック	I (2)	II (2)				4
		児童文化	I (2)	II (2)				4
		リーディング演習				I (2)	II (2)	4
		リズム表現法	I (2)	II (2)				4
		児童英語教授法				I (2)	II (2)	4
		児童英語就職事情				I (2)	II (2)	4
		教育演習 1	I (2)	II (2)				4
		教育演習 2				I (4)	II (4)	8
	インターンシップ				I (4)		4	
選 択 科 目				14				14
合 計		70			56			126

めざす資格・検定	TOEIC700 点以上、実用英語技能検定 2 級以上、ビジネス能力検定 2 級以上、コンピュータサービス技能評価試験(ワープロ・表計算部門) 2 級以上、小学校英語指導者認定資格 (J-Shine 認定)	
主な 進路	就職	小学館集英社プロダクション、ヤマハ英語教室、イーオン・アミティ、ECC ジュニア、ジオス子供英会話、七田チャイルドアカデミー、ゼンケンオール(ミネルヴァ)、セイハネットワーク、イングリッシュナウ 他
	四年制 大学編入	神田外語大学国際コミュニケーション学科、獨協大学外国語学部英語学科 他

\*2007 年～2009 年卒業生実績

●国際ビジネス科

2009 年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は 82 ページ以降参照)



国際ビジネス科  
担当  
吉田 晴信

国際ビジネス科では、国際化する日本のビジネス社会において、必要とされる基本スキルを学び国際ビジネスの現場で即戦力となる人材を育成します。外国との貿易や輸入業務で必要とされる貿易英語、英文ビジネス文書やプレゼンテーションを行うための技術と、プレゼンテーションを行うための知識としてマーケティング基礎を学びます。また、起業の際に必要なマネジメント、簿記、財務管理なども学びます。在学中には様々なビジネスシーンで必要とされる技能をできるだけ多く身に付けることで、即戦力としての人材の育成を目指します。資格検定試験も取得してもらいますが、これらは単にライセンスとしてのものではなく、実践的な知識をつけることを目標にしています。主に取得を目指す検定試験は、貿易実務検定・英検・簿記です。この他にもビジネス能力検定・秘書技能検定・コンピューターサービス技能検定(ワープロ部門・表計算部門)もあわせて取得可能です。

SUBJECT		履修学年・学期		1 年次			2 年次			単 位
		1 学期	2 学期	1 学期	2 学期	冬季集 中学期	1 学期	2 学期	冬季集 中学期	
共通 必修 科目	国際 コミュニケーション英語	English Foundations	I・II (各 3)	III・IV (各 3)						12
		Communication Strategies	I (4)	II (4)						8
		Ideas & Opinions					I・II (各 3)	III・IV (各 3)		12
		English in Practice					I (4)	II (4)		8
		情報基礎 e-Learning	I (2)	II (2)						4
		ビジネスソフトトレーニング	I (2)	II (2)						4
		ビジネス ICT					I (2)	II (2)		4
		国際ビジネスマナー	I (2)							2
		キャリアデザイン		II (2)						2
		社会時事					I (2)			2
		日本語表現演習						II (2)		2
		TOEIC 講座 1	I (2)	II (2)						4
		TOEIC 講座 2					I (2)	II (2)		4
	学 科 別 指 定 専 門 科 目		ビジネス英語入門	I (2)	II (2)					
		ビジネス英語中級					I (2)	II (2)		4
		貿易の基礎	I (2)	II (2)						4
		貿易実務演習					I (2)	II (2)		4
		プレゼンテーションスキル 1	I (2)	II (2)						4
		プレゼンテーションスキル 2					I (2)	II (2)		4
		マーケティング入門	I (2)	II (2)						4
		マーケティング演習					I (2)	II (2)		4
		ビジネスマネジメント入門	I (2)	II (2)						4
		ビジネスシミュレーション 1 (個人輸入・ショップビジネス)	I (2)	II (2)						4
		ビジネスシミュレーション 2 (個人輸入・ショップビジネス)					I (4)	II (4)		8
		基本簿記	I (2)							2
	財務管理とアカウントing		I (2)						2	
選 択 科 目					6					6
合 計					70				56	126

めざす資格・検定	貿易実務検定 C 級以上、日商簿記検定 3 級以上、秘書技能検定 2 級以上、TOEIC650 点以上、実用英語技能検定 2 級以上、ビジネス能力検定 2 級以上、コンピューターサービス技能評価試験(ワープロ・表計算部門) 2 級以上	
主 な 進 路	就職	ANA ロジスティクスサービス、セイノーロジックス、リコーロジスティクス、エアポートカーゴサービス、サンリツ、佐鳥電機、パナソニック 電工制御テクノ、日本電計、郵船航空ロジネット 他
	四年制 大学編入	神奈川大学経済学部現代ビジネス学科 他

\*2007 年～2009 年卒業生実績



●国際秘書科

2009 年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は 88 ページ以降参照)



国際秘書科担当  
大石 久美子

国際秘書科では、以下のような目標を持ち、社会の幅広い分野で活躍できる魅力的な女性を養成します。

- ◆ 社会人として恥ずかしくない言葉遣い、一般常識、マナーを身につけます
- ◆ バイリンガル秘書としての実務知識、英語力(会話・文書)を習得します。そのために秘書としてのシミュレーション授業を通して、自然な敬語、立ち居振る舞い、身のこなしを学びます。秘書として品のある英会話表現を実践的にトレーニングします。また、E-mail やレターなどの英文ビジネス文書の書き方や基本フレーズを学び、会社に入ってすぐに役立つ知識を身につけます。
- ◆ 秘書になるためだけでなく、スピーチ、プレゼンテーション、ディスカッションなど、ビジネスシーンで必要なスキルも訓練します。
- ◆ 検定は、国際秘書検定(CBS)プライマリー試験、秘書検定、英検などの取得を目指します。

履修学年・学期		1 年次			2 年次			単 位
		1 学期	2 学期	冬季集 中学期	1 学期	2 学期	冬季集 中学期	
共通 必修 科目	国際 コミュニケーション英語	English Foundations	I・II (各 3)	III・IV (各 3)				12
		Communication Strategies	I (4)	II (4)				8
		Ideas & Opinions				I・II (各 3)	III・IV (各 3)	12
		English in Practice				I (4)	II (4)	8
		情報基礎 e-Learning	I (2)	II (2)				4
		ビジネスソフトトレーニング	I (2)	II (2)				4
		ビジネス ICT				I (2)	II (2)	4
		国際ビジネスマナー	I (2)					2
		キャリアデザイン		II (2)				2
		社会時事				I (2)	II (2)	4
		TOEIC 講座 1	I (2)	II (2)				4
		TOEIC 講座 2				I (2)	II (2)	4
		バイリンガル秘書実務 1	I (2)	II (2)				4
		バイリンガル秘書実務 2				I (2)	II (2)	4
		国際秘書検定対策 1	I (2)	II (2)				4
		国際秘書検定対策 2				I (2)	II (2)	4
		ビジネスコミュニケーション英語 1	I (2)	II (2)				4
		ビジネスコミュニケーション英語 2				I (2)	II (2)	4
		英語ビジネス文書 1	I (2)	II (2)				4
		英語ビジネス文書 2				I (2)	II (2)	4
	日本語表現演習	I (2)	II (2)				4	
	社会時事(国内・海外) 1	I (2)	II (2)				4	
	社会時事(国内・海外) 2				I (2)		2	
	国際マーケティング					I (2)	2	
選 択 科 目				14				14
合 計			74			52		126

めざす資格・検定	国際秘書検定(CBS)プライマリー試験、秘書技能検定 2 級以上、日商簿記検定 3 級以上、TOEIC650 点以上、実用英語技能検定 2 級以上
主な進路	就職 帝人、東レ、ディスコ、日産テクノ、NOK、SMK、アルプス物流、東洋エンジニアリング、みずほインターナショナルビジネスサービス、三菱 UFJ 代行ビジネス、千葉興行銀行、MSK マリンサービス、ケン・コーポレーション、レコフ 他
	四年制 大学編入 神田外語大学英米語学科・コミュニケーション学科 他

\*2007 年～2009 年卒業生実績

●国際観光科

2009 年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は 92 ページ以降参照)



国際観光科担当  
高橋 修一郎

JTB能力開発の調査によると、旅行業界が求める能力は、第一に「コミュニケーション」、第二に「ホスピタリティ・マインド」という結果があります。国際観光科のカリキュラムは、2009年度より大幅に改定されました。それは、正に旅行業界が求める人財を育成することを目的としています。具体的には、授業での「旅行業専門科目」により、基本的な知識を身に付け国家資格対策を行います。同時に、「英語教育」による外国語でのコミュニケーション能力を身につけます。旅行業は、文化交流産業ですから日本のことを外国のお客さまに理解してもらうために、「通訳ガイド」科目により日本の文化教養も理解します。そして、授業で学んだ知識を実際に使える知恵とするために、KNTツリストでのカウンターセールス実習、「ツアーコンダクター実務」での添乗業務を行います。本当のお客さまと接することによりホスピタリティ・マインドを育てます。旅行を通して、お客さまの思い出創りのお手伝いをする、ひとつひとつの取組が、やがては国際平和へと結びついていくことでしょう。

履修学年・学期		1 年次			2 年次			単位
		1 学期	2 学期	冬季集中学期	1 学期	2 学期	冬季集中学期	
共通必修科目	国際コミュニケーション英語	English Foundations	I・II (各3)	III・IV (各3)				12
		Communication Strategies	I (4)	II (4)				8
		Ideas & Opinions			I・II (各3)	III・IV (各3)		12
		English in Practice			I (4)	II (4)		8
	情報基礎 e-Learning		I (2)	II (2)				4
	ビジネスソフトトレーニング		I (2)	II (2)				4
	ビジネス ICT				I (2)	II (2)		4
	国際ビジネスマナー		I (2)					2
	キャリアデザイン			II (2)				2
	社会時事				I (2)			2
	日本語表現演習					II (2)		2
	TOEIC 講座 1		I (2)	II (2)				4
	TOEIC 講座 2				I (2)	II (2)		4
	学科別指定専門科目	旅行業務取扱管理者資格科目	旅行業法・約款	I (2)				
国内運賃・料金			I (2)					2
国内観光資源			I (2)					2
海外観光資源				I (2)		II (2)		4
海外旅行実務				I (2)		II (2)		4
国際航空運賃				I (2)				2
ツアーコンダクター科目		ツアーコンダクター実務	I (2)	II (2)				4
		ホスピタリティ・デザイン		I (2)				2
		GDS 実習				I (2)	II (2)	4
通訳ガイド科目		通訳ガイド英語	I (2)	II (2)		I (2)	II (2)	8
		通訳ガイド教養	I (2)					2
		通訳ガイド実務				I (2)	II (2)	4
選 択 科 目				14			14	
合 計			74		52		126	

めざす資格・検定	通訳案内士(国家資格)、総合・国内旅行業務取扱管理者試験(国家資格)、国内・総合旅程管理主任者資格、観光英語検定1級、旅行地理検定国内2級・海外3級以上、TOEIC650点以上、実用英語技能検定2級以上、ビジネス能力検定2級以上、コンピュータサービス技能評価試験(ワープロ・表計算部門)2級以上、インフィニ修了検定	
主な進路	就職	近畿日本ツリスト、JTBトラベランド、JALセールス、日本旅行、京王観光、西武トラベル、東武トラベル、JR東日本、びゅうプラザ、日本通運、東京旅行支店、アイエシイ・トラベル 他
	四年制大学編入	宇都宮大学国際学部国際文化学科、文京学院大学外国語学部英語コミュニケーション学科、日本大学文理学部地理学科 他

\*2007年～2009年卒業生実績

●国際ホテル科

2009 年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は 97 ページ以降参照)



国際ホテル科担当  
向山 将志

これからの外資系ホテルスタッフに求められる英語力とホテルサービススキルを集中的に身に付けていきます。また、2年間を通してホテルスタッフとして最も大切であるホスピタリティ・マインドを学びます。このホスピタリティ・マインドは、ホテルをはじめとするサービス業界においてはなくてはならない大切なもので、これらの業界をホスピタリティ産業と呼んでいます。そこでは、単にマニュアルどおりの形式的なサービスだけでなく、お客様に心から喜んでいただき、自分もお客様とのコミュニケーションを通して真のサービス業のやりがいを感じる事が重要となります。

国際ホテル科では、語学力と専門スキルそして「もてなしの心」を併せ持った真のホテルエを育てることを目標としています。

課外活動としては、ブリティッシュヒルズ宿泊実習1カ月(予定)や海外ホテルインターンシップ(3~5ヶ月)等のインターンシッププログラムに参加することができます。

履修学年・学期		1 年次			2 年次			単位
		1 学期	2 学期	冬季集中学期	1 学期	2 学期	冬季集中学期	
共通必修科目	国際コミュニケーション英語	English Foundations	I・II (各3)	III・IV (各3)				12
		Communication Strategies	I (4)	II (4)				8
		Ideas & Opinions				I・II (各3)	III・IV (各3)	12
		English in Practice				I (4)	II (4)	8
		情報基礎 e-learning	I (2)	II (2)				4
		ビジネスソフトトレーニング	I (2)	II (2)				4
		ビジネス ICT				I (2)	II (2)	4
		国際ビジネスマナー	I (2)					2
		キャリアデザイン		I (2)				2
		社会時事				I (2)		2
		日本語表現演習					I (2)	2
		TOEIC 講座 1	I (2)	II (2)				4
		TOEIC 講座 2				I (2)	II (2)	4
	学科別指定専門科目		ホテル英語	I (2)	II (2)			
		第二外国語				I (2)	II (2)	4
		GDS 実習	I (2)	II (2)				4
		ホテルビジネス	I (2)	II (2)				4
		宿泊実務	I (2)	II (2)				4
		料飲実務 1	I (2)	II (2)				4
		料飲実務 2				I (2)	II (2)	4
		ホテルマネジメント				I (2)	II (2)	4
		ホテルマーケティング				I (2)	II (2)	4
		ブライダル概論	I (2)	II (2)				4
		海外ウエディング講座				I (2)	II (2)	4
選 択 科 目				14				14
合 計			74		52			126

めざす資格・検定	レストランサービス技能士(国家資格)、ホテルビジネス実務検定、ホテル実務技能認定試験 2 級以上、アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定、フィデリオ検定、TOEIC 650 点以上、実用英語技能検定 2 級以上、ビジネス能力検定 2 級以上、コンピュータサービス技能評価試験(ワープロ・表計算部門) 2 級以上	
主な進路	就職	ザ・ペニンシュラ東京、シャングリ・ラ ホテル東京、ホテルオークラ東京、コンラッド東京、シェラトン・グランデ・トーキョー・ベイホテル、フォーシーズンズホテル椿山荘東京、パークハイアット東京、グランドハイアット東京、プリンスホテル、丸の内ホテル 他
	四年制大学編入	神田外語大学英米語学科 他

\*2007 年~2009 年卒業生実績

●国際ホテル科デュアルシステム

2009 年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は 101 ページ以降参照)



国際ホテル科担当  
向山 将志

1 年次より即戦力として活躍できるプロを目指して、学びながら働く実践的な学習を行います。学院でホテルに関する専門知識（ホテル業務基礎・料飲・宿泊・ホテルビジネス）を学び、同時に英語を中心に第二外国語を学習し、外国語でのコミュニケーション能力を身につけます。並行しながら一流ホテルで実務を实践することがデュアルの意味合いです。この学習システムを通して、ホテルスタッフとして最も大切であるホスピタリティ・マインドを身につけます。ホテルで働くことは、単にマニュアル通りの形式的なサービスだけでなく、お客様に心から喜んで頂き、自身もお客様とのコミュニケーションを通して真のサービス業の仕事のやりがいを感じる事が重要となります。国際ホテル科では、語学力と専門スキルそして、「もてなしの心」を併せ持った真のホテル人を育てることを目標としています。

履修学年・学期 SUBJECT		1 年次			2 年次			単 位
		1 学期	2 学期	冬季集 中学期	1 学期	2 学期	冬季集 中学期	
学 科 別 指 定 専 門 科 目	English for Hospitality Industry 1	I (4)	II (4)		I (4)	II (4)		16
	English for Hospitality Industry 2	I (6)	II (6)		I (6)	II (6)		24
	TOEIC 講座 1	I (2)	II (2)					4
	TOEIC 講座 2				I (2)	II (2)		4
	ホテル英語	I (2)	II (2)					4
	第二外国語				I (2)	II (2)		4
	宿泊実務	I (2)	II (2)					4
	料飲実務 1	I (2)	II (2)					4
	料飲実務 2				I (2)	II (2)		4
	ホテルビジネス				I (2)	II (2)		4
	ホテル実習	I (10)	II (10)	II (6)	I (10)	II (10)		46
	ホームルーム 1・2	I (2)	II (2)		I (2)	II (2)		8
合 計		66			60			126

●国際エアライン科

2009 年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は 104 ページ以降参照)



国際エアライン科  
担当  
三宅 由起子

この学科は、フライトアテンダントやグランドスタッフをはじめとする航空業界への就職を目指す学生のための学科です。エアライン業界の採用試験対策がメインのプログラムになっています。カリキュラムは、2 コース共通専門科目とフライトアテンダント・グランドスタッフコースの専門科目により構成されています。基本的には、受験対策として面接対策および筆記試験対策を重点的に指導します。併せて、航空業界で求められている人材育成をするために接客マナーや航空業界の知識を学んでいただき、生きた英語を使える即戦力となるスキルも身につけます。フライトアテンダントやグランドスタッフとしてオールラウンドの力を持つ優れた人材を航空業界に送り出すことを目指しています。

履修学年・学期		1 年次			2 年次			単位
		1 学期	2 学期	冬季集中学期	1 学期	2 学期	冬季集中学期	
共通必修科目	国際コミュニケーション英語	English Foundations	I・II (各 3)	III・IV (各 3)				12
		Communication Strategies	I (4)	II (4)				8
		Ideas & Opinions				I・II (各 3)	III・IV (各 3)	12
		English in Practice				I (4)	II (4)	8
		情報基礎 e-Learning	I (2)	II (2)				4
		ビジネスソフトトレーニング	I (2)	II (2)				4
		ビジネス ICT				I (2)	II (2)	4
		国際ビジネスマナー	I (2)					2
		キャリアデザイン		II (2)				2
		社会時事				I (2)		2
		日本語表現演習					II (2)	2
		TOEIC 講座 1	I (2)	II (2)				4
		TOEIC 講座 2				I (2)	II (2)	4
	学科別指定専門科目		GDS 実習	I (2)	II (2)			
		アジア基礎会話 1・2	I (2)	II (2)		I (2)	II (2)	8
		接客業務英語				I (2)	II (2)	4
		エアポート実務基礎	I (2)					2
		エアポート実務演習		I (2)				2
		筆記試験対策(SPI)	I (2)	II (2)				4
		英語筆記対策 1	I (2)	II (2)				4
		英語筆記対策 2				I (2)	II (2)	4
FA コース		FA 受験対策講座(日本)1	I (2)	II (2)				4
		FA 受験対策講座(日本)2				I (2)	II (2)	4
		FA 英語面接対策講座				I (2)	II (2)	4
GS コース		GS 受験対策講座(日本)1	I (2)	II (2)				4
		GS 受験対策講座(日本)2				I (2)	II (2)	4
		GS 英語面接対策講座				I (2)	II (2)	4
選 択 科 目				14				14
合 計			74		52			126

\* 国際エアライン科は、「フライトアテンダントコース(FA コース)」と「グランドスタッフコース(GS コース)」に分かれます。

めざす資格・検定	観光英語検定 2 級以上、TOEIC 650 点以上、実用英語技能検定 2 級以上、ビジネス能力検定 2 級以上、インフィニテックス検定、コンピュータサービス技能評価試験(ワープロ・表計算部門) 2 級以上	
主な進路	就職	エティハド航空、エバー航空、全日本空輸、ANA エアサービス東京、ジェイエア、JAL エクスプレス、JAL スカイサービス、JAL スカイ東京、キャセイ国際ターミナルサービス、アジアナスタッフサービス、スカイネットアジア航空 他
	四年制大学編入	神田外語大学英米語学科・国際コミュニケーション学科・国際言語文化学科、宇都宮大学国際学部国際社会学科、独協大学外国語学部英語学科、駒澤大学文学部英米文学科、跡見学園女子大学文学部コミュニケーション文化学科、神奈川大学外国語学部国際文化交流学科 他

\*2007 年～2009 年卒業生実績

●留学科/海外大学3年次編入

2009年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は114ページ以降参照)

コース



留学科プログラム  
ディレクター  
**Dirk Binder**

The courses KIFL/ISP is authorized to offer are designed to meet CSUF General Education requirements, which American students in general and California State University students in particular are required to complete as part of the requirements for their B.A./B.S. degree. Upon completion of this program, students will have completed courses in two areas:

**1) Core subject (CSUF accredited)**

The students can earn up to 59 transfer units (to transfer to CSUF, a student MUST have 57 or more units of credit) in CSU GE and other degree requirements

**2) Support (no transfer credit) Courses**

These courses are designed to accomplish three goals:

- a) to bring students up to U.S. standards in terms of their English (ESL) level and TOEFL scores
- b) to insure student survival in the American classroom by stressing "survival" study skills such as note-taking, and college-level reading, writing, and critical thinking skills.
- c) to meet Ministry of Science & Education standards for graduation from a Japanese two or four-year program in Japan.

履修学年・学期		1年次				2年次			合計	CSUF 移行 可能 単位
		1 学期	2 学期	3 学期	小計	4 学期	5 学期	小計		
SUBJECT										
I 留 学 準 備 科 目	NTG	5	2		7	5		5	12	
	RVD	5	3		8				8	
	TFL 1~5	5	4	6	15	4	4	8	23	
	GRH 1~5	1	1	1	3	1	1	2	5	
	ORT 1~5	1	1	2	4	2	2	4	8	
	Iの小計	17	11	9	37	12	7	19	56	
II C S U F 単 位 認 定 科 目	LING 6	5	2	6	13				13	3
	ESL 21					3	2	5	5	3
	ENGL 10					5	5	10	10	3
	HUM 11		5		5				5	3
	HIST 12	2	3		5				5	3
	HIST 11			6	6				6	3
	ARTH 11	2	3		5				5	3
	COMM 3		5		5				5	3
	LING 10						5	5	5	3
	PHIL 25					5		5	5	3
	COMM 7						5	5	5	3
	MATH 45			6	6				6	3
	ECON 40					3	2	5	5	3
	GEOG 2	5			5				5	3
	IS 1A	4			4				4	1
	IS 52L		3	4	7				7	3
	CSCI 5					2	2	4	4	3
	WS 10					3	2	5	5	3
CFS 38						5	5	5	3	
GEOL 1		3	3	6				6	4	
IIの小計	17	23	21	61	26	28	54	115	59	
合 計		35	35	34	104	33	34	68	172	59

めざす資格・検定		TOEFL500点以上
主な 進路	二年制 大学編入	フレズノ・シティ・カレッジ、パロマーカレッジ、グロスモント・カレッジ、エルカミーノ・カレッジ 他
	四年制 大学編入	カリフォルニア州立大学フレズノ校、カリフォルニア州立大学サンマーコス校、ソノマ州立大学、サンフランシスコ州立大学、ニューヨーク市立大学スタテンアイランド校、ヒューロン大学 USA in London University Canada West 他

\*2007年~2009年卒業生実績

●留学科/コミュニティ・カレッジコース

2009 年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は 109 ページ以降参照)



留学科プログラム  
ディレクター  
**Dirk Binder**

The courses KIFL/ISP is authorized to offer in the CCC program are designed to meet the requirements for the Grossmont College Associate's degree as well as remain eligible for transfer from Grossmont College to the CSU and UC systems, if the student decides to remain in California to complete a Bachelor's degree. Upon completion of this program, students will have completed courses in two areas:

**1) Core subject (GC accredited)**

The students can earn up to 40 transfer units transferable to Grossmont College to meet GE and other Associate's degree requirements

**2) Support (no transfer credit) Courses**

These courses are designed to accomplish three goals:

- a) to bring students up to U.S. standards in terms of their English level and TOEFL scores
- b) to insure student survival in the American classroom by stressing "survival" study skills such as note-taking, and college-level reading, writing, and critical thinking skills.
- c) to meet Ministry of Science & Education standards for graduation from a Japanese two-year program in Japan (students earn the *senmon-shi* from KIFL simultaneously).

履修学年・学期		1 年次				合計	GC 移行可能単位
		1 学期	夏期講座	2 学期	3 学期		
I 留 学 準 備 科 目	NTG	5		2		7	
	RVD	5		3		8	
	TFL	5		4	6	15	
	GRH	1		1	1	3	
	ORT	1		1	2	4	
	I の小計	17		11	9	37	
II G C 単 位 認 定 科 目	ARTH 141	2		3		5	3
	COMM 122			5		5	3
	GEOG 130	5				5	3
	GEOL 110			3	3	6	3
	CSIS 110A	4				4	1
	CSIS 110B			4	4	8	3
	ENGL 120	5		2	6	13	3
	HIST 108				6	6	3
	HUM 120			5		5	3
	MATH 120				6	6	3
	SPAN 120	2		2		4	5
	BIO 120		5			5	4
	POSC 121		5			5	3
	II の小計	18	10	24	25	77	40
合 計		35	10	35	34	114	40

めざす資格・検定	TOEFL480 点以上
主な進路	二年制 大学編入 グロスモント・カレッジ
	GC 卒業後 グロスモント・カレッジ卒業後、(1) アメリカ、あるいは日本の 4 年制大学編入、もしくは(2) 就職することが期待されます。

●総合英語ビジネス専科

2009 年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は 121 ページ以降参照)



総合英語ビジネス  
専科担当  
**Batangan Erwin**

このコースでは、より高度の英語力とビジネススキル養成を目標としています。英語で円滑にコミュニケーションする能力と、思考力、及び仕事で役立つ技能の育成に重点を置きます。加えて、異文化コミュニケーションや対人コミュニケーションにより役立つ言葉の使い方が身につくように英語のスキルを磨いていきます。このコースで修得した思考力、学習力、構成力は個人あるいはビジネス上の対人関係に大いに役立つでしょう。英語関連の科目では、英語の4技能を更に高めることを目的としており、文法、語彙、TOEIC対策も含まれています。政治、ビジネスの分野から音楽や社会まで幅広い分野のトピックを扱います。英語以外の専門科目では、プレゼンテーション、コンピュータ関連、異文化理解、ビジネス関連科目があります。

SUBJECT		履修学期			単位
		1 年次	2 年次	冬季集中学期	
必修科目	English Communication 1 (Speaking & Listening)	6	6		12
	English Communication 2 (Reading & Writing)	6	6		12
	English Communication 3 (Structure & Usage)	4	4		8
	TOEIC 講座	2	2		4
	Media Technology	2	2		4
専門科目	Business Presentation & Research	4	4		8
	Business Skills & Communication	2	2		4
	International Business Seminar	4	4		8
	Global Studies	2	2		4
	Business Qualifications	2	2		4
冬季必修科目	Power Communication 1 (Discussion)			2	2
	Power Communication 2 (Reading & Writing)			2	2
	Business Research & Tutorial			2	2
選 択 科 目				4	4
合 計		34	34	10	78

めざす資格・検定	TOEIC700 点以上、実用英語技能検定 2 級以上、観光英語検定 2 級以上、ビジネス能力検定 2 級以上、コンピュータサービス技能評価試験（ワープロ・表計算部門）2 級以上
主な進路	就職 外務省大臣官房 G8 サミット準備事務局、JPCA 社団法人日本電子回路工業界、浅村特許事務所、鈴榮特許サポートシステム、IPM 西本、パナソニック電工制御テクノ、MSK マリンサービス、東電ビーアール、大和総研 他
	四年制大学編入 神田外語大学英米語学科、東洋大学文学部英語コミュニケーション学科 他

\*2007 年～2009 年卒業生実績



●英語基礎養成科

2009 年度入学者カリキュラム(科目内容詳細は 125 ページ以降参照)



英語基礎養成科  
担当  
長谷川 貢

英語基礎養成科は、以下のような特徴を持っています。

- ◆ 1年間で英語基礎力を確実に身に付けます。  
英検 2 級又は TOEIC450 以上を目指し、英語の総合力を付けます。
- ◆ 生活レベルの英語会話を身に付けます。  
英語で説明したり、自分の意見や考えを表現できるようになります。
- ◆ 学院の 2 年制学科へ安心して進学できます。  
エアライン科など、英語が必要なビジネス関連学科へ安心して進学できます。
- ◆ 英語力不足の不安を取り除きます。  
英語が分かる、話せる楽しさを味わうことができます。
- ◆ 大学受験のための英語力がつきます。  
読解力とリスニング力をつけ、大学受験レベルの英語力をつけます。
- ◆ 英語の効果的な学習方法が学べます。  
効果的な学習を計画的に進め、終了後にも自分で伸ばすことができます。
- ◆ 学習アドバイザーが着実な学習をサポートします。  
アドバイザーと一緒に目標レベル到達をめざします。

SUBJECT	履修学期			単 位
	1 学期	2 学期	3 学期	
基礎英会話 A	4	4	2	10
基礎英会話 B	4	4	2	10
読解・語彙演習	4	4	2	10
文法・作文演習	4	4	2	10
リスニング演習	4	4	2	10
TOEIC 準備講座	2	2	1	5
日本語コミュニケーション	2	2	1	5
学習カウンセリング(HR)	2	2	1	5
インディペンデントラーニングセンター(ILC)	2	2	1	5
基本表現演習	2	2		4
発音クリニック	2	2		4
合 計	32	32	14	78

めざす資格・検定	実用英語技能検定 2 級以上、TOEIC450 点以上 その他、学生一人ひとりが自分の目的に合わせ、必要な資格を取得します。	
主な進路	就職	終了後に学院 2 年制学科への入学を想定。大学受験、就職に関しては個別指導となります。
	四年制大学編入	神田外語大学へは、1 年次推薦入学(英米語学科、中国語学科、スペイン語学科、韓国語学科、国際コミュニケーション学科、国際言語文化学科)が可能。